



いきいき、わくわく、ふれあいの輪！

ボランティア



大田区社協
イメージキャラクター
あいちゃん

2021年 2022年
12・1月号

コミュニケーション



今号のトピックス

あなたにもできる『食』を通じた地域の支えあい

フードドライブ & フードパントリー

社会福祉法人 大田区社会福祉協議会

おおた地域共生ボランティアセンター

TEL.3736-5555 FAX.3736-5590

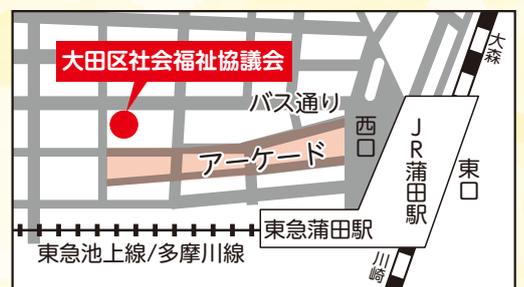
〒144-0051 大田区西蒲田7-49-2大田区社会福祉センター5F

開所日時：(月)～(土) 9：00～17：00 《祝日・年末年始を除く》

メール：voc@ota-shakyo.jp

HP：https://www.ota-shakyo.jp

この情報誌
ここからも読めます！



あなたにもできる 『食』を通じた地域の支えあい フードドライブ & フードパントリー

フードドライブ活動

誰でも、どこでも、1品から始められる地域貢献活動です。集まった食料は、地域のフードパントリー活動で活用してもらうことで、地域に還元されていきます。社会貢献を考えている企業・団体の皆さんだけでなく、お家の中にあるもので活動に協力したい個人・家庭の方も、ぜひ『食』を通じた支援の輪に加わってみませんか？

フードドライブは、一般家庭や企業から自らでは扱わなくなった食料を集め、必要としている人に届ける活動です。



フードパントリー活動

コロナ禍により、苦しい生活を余儀なくされてしまう方が増えています。家計において『食』の占める割合も大きく、地域の中で日々の食料を気軽に提供が受けられる場所の重要性は、日増しに大きくなっています。そんな方々のために、地域でフードパントリーの活動に参加してみませんか？

フードパントリーは、生活に困っている方を対象に、食料を無料で配布する活動です。



実施にあたって必要なこと

活動を始めるとは、こんなことが必要です。

広報
食料を集めるための告知活動を行いましょう。

食料を集める拠点
開催場所の確保、人が集まる店や場所にフードドライブの箱などを置き、回収しましょう。

資機材の準備
実施日に使用する資機材(オリコン・のぼり・案内・机等)を準備しましょう。おた社協でも一部貸出を行っています。

実施にあたって必要なこと

活動を始めるとは、こんなことが必要です。

提供する食料
提供できる食料をフードドライブや寄付でつりましょう！

食料を保管／提供する場所
食料を保管し、提供するのための広さを持った場所を確保しましょう！

活動の協力者
開催にあたっての食料の仕分け、運搬・企画・広報等の協力者を集めましょう！

久が原介護者サロン「虹の部屋」

11月6日(土)、「収穫祭」で初めてのフードドライブを実施しました。お天気にも恵まれ、45点の食品をご寄付いただきました。ご協力くださった皆さま、有難うございました！のぼり旗が外に出ている時は、常時食品寄付を受付けていますので、お気軽にお声掛けください！



今まで色々な方々にお世話になったので... 誰かの役に立てるようなことをやってみよう

住所：久が原 3-28-5 電話：6676-6363
基本 月～金曜日(お休みの場合もあります)

山王三・四丁目自治会

11月28日(日)に薬師堂会館にてフードドライブを実施しました！自治会で何かできる事はないかと検討している中、1人じゃ中々できないけど、自治会内で協力してこういった場があると、皆さんに参加していただけたらと思って、実施を決めました。今後も、できれば継続してやっていきたいと思っています！



ご協力ありがとうございました！

アインツの会 (日本キリスト教団 蒲田教会)

“アインツの会”の“アインツ”は、ドイツ語で数字の“1”の事です。あなたは“唯一”、誰もが“一番”であり、取り残されていても、救い出される大事な“一人”です。コロナ禍が起こり、取り残されている思いの方に、“大丈夫ですよ、あなたの分はここにありますよ、”とお待ちしたくて、この名前を付けました。私達の会は、お困りの方々にお渡しするものを地域の方々から頂くことをもう一つの目的としているので、毎週末のフードドライブと月1回のフードパントリーが1セットとなっています。

私達はコロナ禍で多くの事を学び、人の痛みも身近になりました。そして、1つに繋がると、人の痛みも喜びも自分の物になることを実感しました。どうぞ、皆様、アインツの会の活動にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

フードドライブ：毎週土日 AM9:00-12:00
フードパントリー：毎月第3土曜日 AM10:00-12:00
住所：蒲田1-22-14 電話：3732-1796



フードドライブ活動

- 実施場所の相談
- 集まった食料の一時預かり
- ボランティアの紹介
- 広報のお手伝い
- のぼり旗やオリコンの一時貸出

フードパントリー活動

- 寄付食料をお裾分け
- 寄付情報や助成金、実施場所の相談
- ボランティアの紹介
- 広報のお手伝い

すべての人が、明日の食事について心配すること無く、いつでも必要なときに食べ物を得ることができる地域を、皆さんの力で目指しませんか？
おた社協は皆さんの活動をサポートします！

みんなで楽しめるスポーツで、地域交流の輪を広げませんか？

ボッチャ・カーレット 無料貸出

コートや試合の進め方などを紹介します。



ボッチャ

パラリンピック正式種目の「ボッチャ」。2チームで6球ずつ投げてジャックボール(目標球)に近づけます。目標球は、はしいて移動させることもできるので、戦略を練るのが楽しみです。

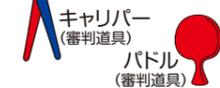


ハーフサイズのコート

用具

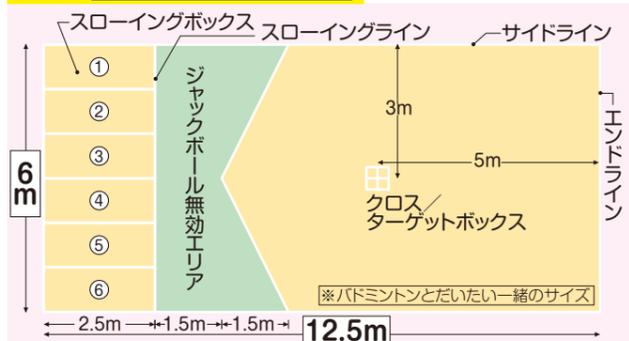
● ジャックボール(白球)1個

● 赤球 6個
● 青球 6個



キャリパー(審判道具)
バドル(審判道具)

コート [ハーフサイズでもプレイできます]



試合の進め方

1 赤の先攻側がジャックボールを投球し、続けて手持ちの1球目を投球する。



スローイングボックス
ジャックボール無効エリア
ジャックボール

2 後攻側が1球目を投球。2球目以降は、ジャックボールから遠いボールがある人から投球する。



この場合は青側から投球
ジャックボール
赤球

3 6球ずつ投球を終えた時点で得点を計算。ジャックボールに一番近いボールを投げた側に得点が入る。



ジャックボールからの距離が相手ボールの一番近い円の中が青の得点
この場合は青に3点
両チーム等距離の場合は赤・青チームに1点ずつ

4 ここまでの進め方1~3を1エンドとし、個人戦とペア戦は4エンド、チーム戦は6エンド行う。



4エンド 6エンド
個人戦 ペア戦 チーム戦
※ルール等は開催場所や参加人数でアレンジしてください。

カーレット

氷上のゲーム、カーリングを手軽に楽しめるのが「カーレット」。コミュニケーションや五感を育むゲームです。



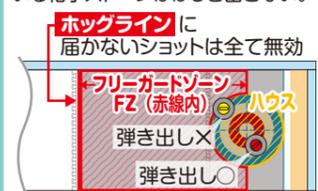
ルール・試合の進め方

サイズ 会議用机2つのサイズ。田形に4つ並べるとストーンボックスが横に置けます。



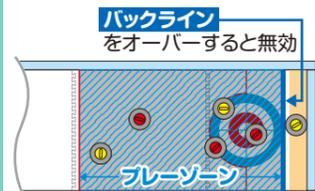
1チーム3~4人、2チームで競技。1投ずつ交互にストーンを滑らせる。相手より中心に近いストーンの数点が点数になり、8エンドの合計点数で勝敗を決める。

1 1人目の投球のみフリーガードゾーンとハウスまでに入れる。FZに落ちていた相手ストーンははじき出さない。



バックラインに届かないショットは全て無効
フリーガードゾーン FZ(赤線内) ハウス
弾き出し×
弾き出し○

2 2人目と3人目の投球は、プレーゾーンまでの間にショットする。

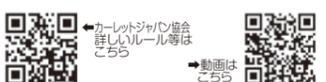


バックラインをオーバーすると無効
プレーゾーン

3 赤チーム3点 互いに0点(ドロー)



中心に最も近いストーンのチームが、ハウス内に入っているストーン数だけ得点になる。これを8エンドまで行う。



※ルール等は開催場所や参加人数でアレンジしてください。

貸し出しについて、お気軽におおた社協までお問い合わせください。

- 貸出回数の制限はありません。
- 実施場所が確保できたら貸出予約を。
- 1回の用具の貸出期間は1週間。
- 専門講師を派遣することもできます。

いざという時の安心サービス

緊急通報サービス



大田社協では、ご自宅での体調不良や緊急時に24時間体制で緊急対応する業者を紹介しています。個人的に契約するよりもお得な料金割引サービスが受けられますので、ぜひこの機会に検討されてみてはいかがでしょうか。

サービス内容

(例)セントラル警備保障

緊急通報

緊急通報装置とペンダント型発信機を貸与します。ペンダント発信機の通報ボタンを押すと、24時間いつでも受信センターに通報され、必要に応じて緊急連絡先への連絡、救急車の手配、警備員の駆けつけ等を行います。



見守りコントローラーの手放し通話機能を通じて、コールスタッフと会話することができます。

健康医療相談

緊急時以外でも、24時間体制で業者の専門スタッフが健康や医療、介護等の相談に応じます。



ご利用するまでの流れ

- ① 大田社協に電話等で問い合わせの上、お申込みください。
※複数のサービス業者から、契約先をお選びいただけます。
- ② 職員がご自宅を訪問し、申込書類の記入をしていただきます。
- ③ 業者から連絡があり、契約内容の説明にお伺いします。
- ④ 機器設置工事に伺います。
設置が完了したその日から使用可能です。



金融機関口座からの自動引き落としです。

安心を届ける見守り訪問活動 ~ほほえみ訪問~



ほほえみ訪問事業は、予め登録し、見守りを希望された65歳以上の高齢者または心身に障害のある方のお宅に、月に2回、ボランティアが訪問する活動です。

10月29日(金)には「ほほえみ訪問事務連絡会」を開催し、出席された方へ、緊急通報サービスに使用する機械をご覧いただきながら、設置までの流れを説明しました。



ボランティアセンターよりお知らせ

2021 夏！体験ボランティアのご報告

『夏！体験ボランティア』は、ボランティア活動を始めきつかけがなかったという方に、夏の間で短期にボランティア体験をしていただくプログラムです。

今年はコロナ禍ではありましたが、高齢者や障害者の施設、保育園やNPO・地域活動団体等、37か所の活動先で、8月2日から9月17日の間に実施しました。



「2021 夏！体験ボランティア」での『あったカード』をほぼえみ訪問の利用者にお渡ししました。

中学生から50代の方までの延べ77人の申し込みがあり、それぞれ希望の活動先でボランティア体験をしました。

また、昨年からはまった「家ボラ（在宅ボランティア）」にも、延べ24人の参加がありました。

『2021 夏！体験ボランティア』のボランティアの受入れにご協力いただきました施設や団体の皆さま、ご協力ありがとうございました。

来年も皆さまのご参加をお待ちしております。



「2021 夏！体験ボランティア」での切手整理ボランティアの様子

参加者からは、こんな感想が寄せられました。

障害者施設で活動

「初めてのボランティア活動で不安や緊張はありましたが、施設の職員方からの親切でわかりやすいご指導で、とても充実した活動ができました。施設の利用者の方たちとも楽しくふれあえたのでとても楽しかったです。」

保育園で活動

「子どもたちが元気に遊んでいる姿を見て、とても癒されました。小さい子どもが大好きなので、子どもと触れ合うことができ、とても嬉しかったです。先生方もとても優しく、私と子どもたちとの距離を縮めてくださいました。」

地域活動団体で活動

「最近ではコロナ禍で年配の方と接する機会がなかったので、活動ができてとても良かったです。地域活動の中で“人生の先輩方”からのアドバイスや老後の話など、ためになる話をたくさん聞くことができました。」

地域福祉コーディネーターからの活動紹介

地域の中では、誰でも気軽に安心して過ごせる『居場所』をつくらうと動いている方々がいらっしゃいます。そんな素敵な活動の一つをご紹介します。

東京ライトハウスチャーチ ベテルカフェ

矢口2丁目にある東京ライトハウスチャーチの1階にあります。

今年のGW中、コロナ禍でどこにも行くことができない近所の方々と一緒に、部屋を大掃除して、リフォームして造りました。

老若男女問わず誰でも気軽に来て、ホッと安心してきて、人と繋がることで新しい力を得て元気になれるようなスペースにしたいという願いがあります。

始めてから約半年経ちますが、数々の新しい出会いがあり、ゆっくりとお話をしながら、オンラインとは異なる人との対面交流の良さを実感しています。

現在、夕方には、子どもや外国籍の方の学習サポートを行っています。

地域の方々に、「ここにカフェがあって良かった」と思っていたような居場所になれるよう活動を続けていきます。

お気軽にお立ち寄りください。



【住 所】大田区矢口2-1-18 【カフェ】基本火曜～土曜日9:00～17:00(お休みの場合もあります)
TEL: 03-3758-1625 メール: tlcoffice@cog.jp

大田区のボランティアさん募集

あなたにも できることが きっとみつける!

活動を希望される方は、各施設へ直接電話でお問い合わせください。

【日】活動日時 【住】住所・活動場所 【募】募集人数・対象 【交】交通費 【問】問合先 【担】担当者

※新型コロナの状況により、情報が変わることがありますので、お電話でご確認ください。

高齢者の方との活動

短時間型・機能訓練対応のデイサービスです。

1 お茶出し、衣服の配布、簡単なデータ入力、備品の消毒・掃除など、利用者が心身共に元気になっていただくお手伝いをします。
【日】毎週 月～金 9:00～12:30/13:00～17:30 都合の良い時

2 施設前の交通誘導、および感染予防防具等の消毒作業など、安全を守るお手伝いをお願いします。
【日】毎週 月～金曜日 いずれかの時間帯 ①8:15～9:30、②11:15～12:30、③13:15～14:30、④16:15～17:20

【住】山王3-45-3 山王ヒルズ1階 JR大森駅 徒歩15分
【募】男女不問(高校生可) 【交】一律1,000円
【問】山王リハビリテーション【担】さとう・もり・かねこ ☎3772-5122

障がい者との活動

「おおむすび」は、区内障がい者施設利用者の工賃の向上・社会参加を促進する取り組みです。

1 おおむすび縁市場(自主生産品の共同販売)のお手伝い。土・日のイベント時の販売スタッフ。
2 おおむすび商品開発の提案や、マーケティング提案等。

【日】土・日(平日もあり)。その他 応相談
【住】志茂田福祉センター、区内商業施設等
【募】男女不問(高校生可) 【交】なし
【問】おおむすび連絡会・事務局(志茂田福祉センター)
☎3734-0763【担】とみざわ
Email:shinkama@city.ota.tokyo.jp

子ども

途上国の子ども支援ならびに、国内ひとり親家庭対象のフードバンクを実施しています。



1 倉庫で食品の搬入・整理や配付準備をしていただける方を募集しております。
【日】平日10:00～16:00内で応相談
【住】品川区大崎3-15-23 鈴木ビル1階 【交】なし
【問】認定NPO法人グッドネーパーズ・ジャパン
【担】わたぬき ☎6423-1768

2 事務所で発送作業や切手・ハガキの仕分け、その他簡単な事務作業をお手伝いいただける方を募集しております。
【日】水・金10:30～16:00内で応相談
【住】西蒲田7-60-1 ソメビル7階 【交】なし
【問】認定NPO法人グッドネーパーズ・ジャパン
【担】ほそかわ ☎6423-1768

プレーパーク活動で、子どもたちの遊びの見守り・準備や片付け・運営のサポートなど。

【日】毎週水曜日14:00～17:00 【住】大田区中央5-14-1 都営浅草線西馬込駅より徒歩15分 【募】10名 男女不問(高校生可) 【交】なし
【問】もっと遊べる五丁目公園の会 ☎3775-3791【担】まつだ

英会話同好会 from OTAでは、小学生の学習支援を行っています。大学生、塾・教員経験者、主婦、英語が得意な方、退職後の高齢者など歓迎。また、簡単な入力作業、電話受付等、プロジェクトを補佐する事務局ボランティアを募集しています。

【日】金曜日 18:00～19:00、土曜日 15:30～16:30
【住】エセなおた、大田文化の森、またはオンライン
【募】各数名(男女不問) 【交】一律1,000円
【問】一般社団法人 英会話同好会from OTA ☎6424-5785
【応募】メールで件名(学習支援または、事務局ボランティア)、氏名、性別、年齢、電話番号を記入して、
Email: edokids.sup@gmail.com
URL: http://edokai.jp

特技ボランティアさんご紹介

問合せ おおた地域共生ボランティアセンター

読み聞かせ

岡田由起さん

「絵本は小さい子だけのものではない」と、所属している絵本未来創造機構の理念「すべての人が輝くために、絵本を通して豊かな未来を創造する」を実現すべく、お子さんからご高齢の方々にまで、読み聞かせはもちろん、絵本を使ってのお茶会、ワークショップ、講座を開催しています。子育てに関するご相談も可能です。



和太鼓

明日香

高齢者施設等で和太鼓演奏をいたします。大きな音に最初は驚かれますが、心地よい振動で次第にウトウト眠くなる人も…観客の皆さんに叩いていただく和太鼓体験もできます。音・振動を体感してみてください。太鼓を5～10台くらい使いますので、広くて大きな音を出しても良い場所が必要です。※屋外でも可(雨天時は不可)



ちょっと気になる団体紹介



ボランティア スポット



Office T.B.T 『へいへいと遊ぼう!』

Office T.B.Tは、発達障害に対するイメージを変えたいという思いから、目白大学で言語や小児発達について学んだ田畑陽平さんが2018年に立ち上げました。特別支援学級等に通う児童を対象に『へいへいと遊ぼう!』というワークショップを実施しています。言語聴覚士の田畑さんが監修して毎月のテーマを選定し、子どもたちの個性を見つけ・伸ばし・活かすための活動を行っています。



具体的には、若手声優による児童参加型の読み聞かせ、レクリエーション、そしてワークショップと並行または終わった後に、保護者向けの発達相談会を行っています。発達に特徴のあるお子さん

が自由なスタイルで参加できる読み聞かせや、発達や言葉についての個別相談は保護者の方たちにも喜ばれています。この他にも、依頼を受けて出張ワークショップも行っています。

コロナ禍で、昨年度は活動回数が少なくなってしまったため、代わりにオリジナルの朗読劇を作りYoutubeで会員向けに流し、家庭で見てもらっています。ここで活躍している20代前半を中心とする若手声優の人たちは、『自分たちの特技を活かしてこのようなところで役に立てるんだ』と喜んで参加しているそうです。今年度は、目白大学の学生ボランティアなども参加しており、若者のボランティア参加のきっかけにもなっています。ワークショップの運営スタッフになってもらい、ワークショップの内容充実を図っているところです。

問合せ先 Office T.B.T
 ☎090-5492-9329
 Email : office.t.b.t1@gmail.com



こども食堂 おばんざい — 地獄に佛 —

こども食堂おばんざいは、誰もが一人でも安心して利用できる「地域食堂」です。食事したりお話ししたり、勉強したり、居心地の良い場所を心掛けています。

代表の戸澤さんは、出家者として社会活動すべきとの思いから永年「駆け込み寺」を運営して来ました。しかし、年齢的にも運営が難しくなり代わりに「こども食堂」を思い立ち、4年前に立ち上げられました。

より多く子どもたちに来てほしいとの思いで、あたたかご飯や毎回沢山のお菓子を用意して待っています。



代表：戸澤宗充さん

11月7日には、活動場所である“地獄谷”を知ってもらいたいという思いから、100個のおにぎりと豚汁、お持ち帰り用に牛丼を用意して、イベントを開催しました。沢山の地域の方に、こども食堂の存在を知っていただく機会となりました。

こども～大人、高齢の方まで、どんな方でもご利用いただけます。ぜひ一度足を運んでみてください!!



開催日：毎月2回、日曜日 午後4時～6時 要予約 (20食限定)
 ※事前にご連絡いただければ、平日もお弁当をお渡しできます。

問合せ先 住所：大田区山王 2-2-15 地獄谷おばんざい
 連絡先：☎090-7903-2637 (戸澤)

Facebook は
 こちら →

ボランティアコミュニケーション配置ご協力ありがとうございます

大森郵便局／蒲田郵便局／田園調布郵便局／千鳥郵便局／大田東嶺町郵便局／田園調布駅前郵便局／とくもち歯科医院／マンガハウス萩中公園前店／喫茶色えんぴつ／京浜島勤労者厚生会館／宮下耳鼻咽喉科／東六郷リサイクル・エコ／東急スポーツオアシス多摩川／ホームセンターコーナン本羽田萩中店／さわやか信用金庫各支店／大田区浴場組合加盟の各浴場／各車いすステーション

上記のほか、大田区関係施設 (特別出張所・図書館・文化センターなど) や区内の福祉施設にも配置しています。



【ボランティア・コミュニケーション】は偶数月に発行しています。掲載は無料です。